

～下記の研究を行います～

『HER2 陽性、Triple Negative 乳癌の術前化学療法施行例におけるセンチネルリンパ節生検省略の可能性についての検討』

【研究責任者】八十島宏行

【研究の目的】術前化学療法後の腋窩におけるセンチネルリンパ節生検省略について検討

【研究の期間】研究許可日～2020 年 03 月 31 日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2011 年 1 月から 2015 年 12 月までの期間、当院初診時に臨床的に腋窩リンパ節転移がなく、センチネルリンパ節生検を施行され術前化学療法を受けた患者さんを対象にしています。

●研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：カルテベースからの臨床情報（腫瘍径、治療内容、臨床的治療効果、術式、術後放射線の有無、再発の有無等）、病理学的所見等を収集解析いたします。

【研究の資金源】

今回の研究において研究資金源はございません

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI (シオアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反については、当院の利益相反審査委員会で審査され適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研

究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎情報等が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14
TEL (06) 6942-1331 (代)
研究責任者 乳腺外科 医師 八十島宏行